



相高新聞

相生市山手1-722-10
TEL (0791)23-0800



HPのQRコード

特別非常勤講師による授業 止まる自動車

十月五日(金)に、二年生自然科学コース及び理系の生徒八十名が、特別非常勤講師に小原幸雄氏をお招きし、実験工作の授業を受けました。

昨年は、永久独楽の工作を行いましたその原理を勉強しましたが、今年は赤外線センサーを搭載した、自動制御自動車を作製し、その原理を学習しました。



自動制御自動車の原理を光の性質や、電流増幅の原理から学び、工作を通して、物作りのおもしろさも学ぶことができました。講義後は、電磁誘導や光センサー、コイルと磁石で作られた装置など多数のサンプルを見せていただき、その一つ一つの原理を解説していただきました。

四十一回生 PTA進路研修会

十月十三日(土)、二年生保護者対象のPTA進路研修会を実施し、多くの保護者にご参加いただきました。

二年生は高校生活の折り返し点を迎え、進路実現に向けて本気にならなければならぬ時期にさしかかっています。日頃、生徒たちに対しては進路LHRを定期的に行って進路意識の高揚を図っているところですが、保護者に対しては進路情報の提供とともに、受験生の保護者としてのあり方等についてお伝えさせていただきました。

また、加えて、次年度の教育課程とクラス分け、来年一月に予定している北海道スキー修行、二年生徒の現状についても報告させていただきました。

また、加えて、次年度の教育課程とクラス分け、来年一月に予定している北海道スキー修行、二年生徒の現状についても報告させていただきました。



学部別ガイダンス

中間考査最終日の十月二十二日(月)に、一・二年生を対象に、学部別ガイダンスを開催しました。

今回参加していただいたのは、武庫川女子大学、京都外国語大

学、同志社大学、甲南大学、京都産業大学、高知大学、関西福祉大学、神戸女学院大学、岡山大学、兵庫県立大学、鳥取大学、京都美術工芸大学、近畿大学、龍谷大学、神戸常盤大学、川崎医療福祉大学、姫路大学、頌栄短期大学、兵庫医療大学の十九大学で、合計二十一の講座を開講し、大学の先生方に模擬講義をしていただきました。



生徒たちは自分の興味・関心のある分野の講義(文学、外国語・国際、社会学、経済・経営、教育、幼児教育・保育、心理学、理学、工学(機械工学)、工学(情報工学)、建築学、薬学、法学、医療検査、看護、幼児教育・保育、福祉、芸術、理学療法・作業療法)の中から二講座を選択し受講しました。

【主な講義のテーマ】
馬の鳴き声の謎・『それ』って何?歌の中のitについて考えてみよう・マンガの魅力を考えるはじめの経済学・組織経営におけるファイナンスとリスクマネジメント・日本語の不思議・日本語入門・幼・保の先生に必要な力とは?・心理学ってど

んな学問?「日常の」あたりまで”を科学する”・石鹸膜の幾何学・力学とスポーツ・数理科学と情報処理への応用・建築学を学ぶ・なぜ?から始める法学部・法学入門・生活の中の法・いのちを支える臨床検査技師の仕事 ここまでわかる尿検査・感染予防とスタンダードプリコーション・看護と看護師・運動遊びの大切さ・自分の「こころ」がわかる人の「こころ」が理解できる福祉心理学を活かして・美術系大学における基礎教育としてのデッサンについて・もし身体の動きが悪くなったら生活はどう変わる?



車椅子体験講習会

十月二十四日(水)放課後、快晴の中車椅子体験講習会を実施しました。生徒会執行部、一・二年保健委員・ホームルーム委員に有志と三年看護医療福祉系進学希望者を加えた六十六名が参加しました。



今年も相生市社会福祉協議会と「あいおい外出入助ボランティアグループ」の方々のご指導・ご協力を

得て実施しました。生徒自身も車椅子のことは少しは理解してありますが、実際に乗ったり介助してもらおう立場になると、その大変さがよくわかったようです。大変有意義な体験講習会となりました。

芸術鑑賞会 「音楽劇 消えた海賊」

本校では三年に一度、芸術鑑賞会を開催しており、今年はその三年に一度の年で、十月二十六日(金)に音楽劇を鑑賞しました。

誰にでも感動に裏打ちされた忘れられない思い出というものはあるものです。その思いがけず出逢った大きな感動は、時に人生を左右する場合さえあります。今回の音楽劇は東京演劇アンサンブルによる「消えた海賊」で、「若さとは」「自由とは」「美しさとは」「愛とは」「常識とは」などといった、人の考え方や生き方に関わるさまざまなメッセージを投げかけていただきました。生徒たちが大いに感受性を刺激され、心揺さぶられて、それぞれにメッセージを感じ取り、受け取り、今後の人生をより豊かなものにしてくれることを強く願っています。

